

平成26年度 事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)



学校法人 東筑紫学園

目 次

| | |
|---------------------------------|----|
| はじめに | 1 |
| ・建学の精神 | 1 |
| ・地域貢献の方針 | 1 |
| ・沿革 | 2 |
| 1. 法人の概要 | 3 |
| ・設置する学校・学部・学科等 | 3 |
| ・当該学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況 | 3 |
| ・役員・評議員・教職員の概要 | 3 |
| ・学校法人 東筑紫学園の概要(組織図) | 4 |
| ・設置学校の所在地 | 4 |
| 2. 事業の概要 | 5 |
| ・九州栄養福祉大学 | 5 |
| ・東筑紫短期大学 | 5 |
| ・東筑紫学園高等学校 | 6 |
| ・照曜館中学校 | 6 |
| ・東筑紫短期大学附属幼稚園 | 6 |
| 3. 財務の概要 | 7 |
| (1) 資金収支計算書概要 | 7 |
| (2) 消費収支計算書概要 | 8 |
| (3) 貸借対照表概要 | 9 |
| (4) 在籍学生数、収容定員充足率、帰属収入、借入金残高の推移 | 12 |
| (5) 財務比率推移表(平成22年度～平成26年度) | 13 |
| (6) 財務比率推移グラフ(平成22年度～平成26年度) | 14 |
| (7) 決算額の推移(平成22年度～平成26年度) | 19 |

学校法人 東筑紫学園

建学の精神

本学は宇宙の根源をなす神の意志を以て心とする平和理念に基づいた教育を根本方針とし、
学長自ら堅い信念と、強い実践力を以て其の陣頭に立ち、高い教養と豊かな情操を養い、
心・技・美、一如の実際に即した専門教育を授け、心身共に健全にして、
人類社会の福祉に貢献できる人材を育成することを建学の精神としている。

地域貢献の方針

建学の精神「筑紫の心」の勇気・親和・愛・知性の四つの徳目を育てていくことが本学の教育理念であり、教育全般についての考え方の根幹となっている。この「筑紫の心」を教育および研究活動に浸透させながら、地域社会と密接に関わることは重要な使命であり、地域における教育・研究の拠点として、生涯教育・キャリア教育の中核的な役割を担う必要があると考えている。このようなことから、地域の社会的活動に関与しながら教育・研究の成果を地域社会へ還元すると共に、地域社会と親密なパートナーシップを果たすべく公開講座・支援講座を積極的に展開している。

筑 紫 の 心

教育とは心の畑を耕すことであり、
こもれば草を生い、浅き狭隘にして種を
細かな心の畑の草むり肥料とつちかい
新生する芽を伸ばして、こもるに教育の
使命があります。
東筑紫学園の建学の精神は教職員
学生生徒の心と心をついて、勇気親和
愛知性の四つの芽と心の畑に種蒔き育て
いくことあります。
筑紫の心は国を愛し労働と、とわす親や
祖先とあふこれらむなしくして社会奉仕
する人間像を理想としています。

学園長 宇城信五郎

沿革

| | |
|----------|--|
| 昭和11年 3月 | 筑紫洋裁女学院を創立。 |
| 昭和18年11月 | 財団法人東筑紫技芸女学校創立認可される。理事長、校長に宇城信五郎就任。 |
| 昭和21年 3月 | 東筑紫技芸女学校専攻科を設置認可される。 |
| 昭和22年 3月 | 財団法人東筑紫技芸女学校を財団法人東筑紫学園に改称する。 理事長に宇城カ子就任。 |
| 昭和22年 4月 | 専門学校令により東筑紫女子専門学校を設置し、校長に宇城カ子就任。 |
| 昭和23年 4月 | 学制改革により東筑紫技芸女学校が東筑紫女子中学校となる。 |
| 昭和25年 4月 | 東筑紫高等学校を開校し、校長に宇城カ子就任。 |
| 昭和25年 8月 | 東筑紫短期大学開学。被服科設置し、学長に友枝高彦就任。 |
| 昭和26年 3月 | 財団法人東筑紫学園理事長に宇城信五郎就任。 財団法人東筑紫学園を改め学校法人東筑紫学園とする。 理事長に宇城信五郎就任。 |
| 昭和26年10月 | 東筑紫短期大学開学により東筑紫女子専門学校を発展的に廃止。 |
| 昭和27年11月 | 東筑紫幼稚園を開園。 |
| 昭和29年 4月 | 東筑紫短期大学 学長に宇城信五郎就任。 |
| 昭和31年11月 | 東筑紫短期大学に保育科を設置。 |
| 昭和33年 3月 | 学園創立20周年記念式典挙行。 |
| 昭和33年 4月 | 学校法人東筑紫学園講堂完成。 |
| 昭和37年 3月 | 東筑紫短期大学に栄養科を設置。 |
| 昭和37年12月 | 学園創立25周年記念式典挙行。 |
| 昭和38年 4月 | 東筑紫短期大学に別科(被服専修)を設置認可される。 |
| 昭和38年 5月 | 東筑紫高等学校を東筑紫短期大学附属高等学校に、 |
| 昭和40年 4月 | 東筑紫女子中学校を東筑紫短期大学附属中学校に、 |
| 昭和41年 4月 | 東筑紫幼稚園を東筑紫短期大学附属幼稚園にそれぞれ名称変更。 東筑紫短期大学体育館完成。 |
| 昭和41年 5月 | 東筑紫短期大学第2寮(現愛親寮)完成。 |
| 昭和43年 6月 | 東筑紫短期大学栄養科を食物栄養科に名称変更。 東筑紫短期大学1号館完成。 |
| 昭和44年 4月 | 学園創立30周年記念式典挙行。 |
| 昭和46年 4月 | 東筑紫短期大学第3寮(現清心寮)完成。 |
| 昭和48年 9月 | 東筑紫短期大学被服科を被服専攻と服飾美術専攻の二専攻に分ける。 |
| 昭和49年 4月 | 東筑紫短期大学 学長に根津菊次郎就任。 |
| 昭和51年 3月 | 東筑紫短期大学別科(被服専修)を廃止認可される。 |
| 昭和51年 4月 | 東筑紫短期大学 学長に宇城信五郎就任。 |
| 昭和55年 3月 | 東筑紫短期大学図書館完成。 |
| 昭和55年 6月 | 学園創立40周年記念式典挙行。 |
| 昭和56年 3月 | 東筑紫短期大学学生会館完成。 |
| 昭和56年 5月 | 東筑紫短期大学 学長宇城信五郎辞任し、名誉学長になる。後任に宇城カ子就任。 |
| 昭和57年 1月 | 東筑紫短期大学3号館完成。 |
| 昭和57年 2月 | 学園創立45周年記念式典挙行。 |
| 昭和60年 8月 | 学園創立者・理事長宇城信五郎死去。 |
| 昭和61年 4月 | 学校法人東筑紫学園 理事長に宇城カ子就任。 |
| 平成元年 4月 | 宇城記念館完成。 東筑紫短期大学附属中学校を東筑紫学園中学校に名称変更。 学園創立50周年記念式典挙行。 |
| 平成2年 4月 | 東筑紫短期大学被服科を生活文化学科に、保育科を保育学科に、 食物栄養科を食物栄養学科にそれぞれ名称変更。 |
| 平成3年 4月 | 東筑紫学園中学校を照曜館中学校に名称変更。 |
| 平成3年11月 | 東筑紫短期大学 学長に宇城照曜就任。 |
| 平成4年 4月 | 東筑紫短期大学附属高等学校被服科を服飾文化科に、食物科を食物文化科に名称変更。 |
| 平成8年10月 | 学園創立55周年記念式典挙行。 |
| 平成10年10月 | 東筑紫短期大学附属高等学校を東筑紫学園高等学校に名称変更。 |
| 平成13年 2月 | 学園創立60周年記念式典挙行。 |
| 平成13年 4月 | 九州栄養福祉大学、東筑紫短期大学専攻科設置準備室発足。室長に室井廣一就任。 九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学2号館完成。 |
| 平成13年 6月 | 学校法人東筑紫学園 理事長に宇城照曜就任。 |
| 平成13年 9月 | 東筑紫短期大学 学長に室井廣一就任。 |
| 平成14年 4月 | 九州栄養福祉大学開学。食物栄養学部食物栄養学科を設置し、学長に宇城照曜就任。 |
| 平成15年12月 | 学園創立65周年記念・九州栄養福祉大学開学記念式典挙行。 |
| 平成16年 4月 | 釜山女子大学と東筑紫短期大学姉妹校締結。 東筑紫短期大学に専攻科介護福祉専攻を設置。 学園創立者宇城カ子死去。 |
| 平成17年 4月 | 九州栄養福祉大学学長に室井廣一就任。 |
| 平成18年 1月 | 労働福祉事業団九州リハビリテーション大学校を継承し、学校法人東筑紫学園 専門学校九州リハビリテーション大学校として開学。学校長に室井廣一就任。 |
| 平成18年 4月 | 九州栄養福祉大学大学院を開学。食物栄養学研究科 食物栄養学専攻修士課程を設置。 |
| 平成18年12月 | 専門学校九州リハビリテーション大学校3号館理学療法棟完成。 |
| 平成19年 4月 | 東筑紫短期大学に美容ファッションビジネス学科を設置。 |
| 平成20年 3月 | 学園創立70周年記念式典挙行。 |
| 平成21年 4月 | 専門学校九州リハビリテーション大学校を四年制専門学校高度専門士課程に変更。 |
| 平成21年 4月 | 東筑紫短期大学生活文化学科廃止。 |
| 平成23年 3月 | 九州栄養福祉大学リハビリテーション学部設置準備室発足。設置準備室長に室井廣一就任。 |
| 平成23年 4月 | 九州栄養福祉大学小倉北区キャンパス5号館完成。 |
| 平成24年 2月 | 九州栄養福祉大学にリハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科を設置。 |
| 平成24年 4月 | 九州栄養福祉大学小倉南区キャンパス5号館完成。 |
| 平成25年 3月 | 九州栄養福祉大学大学院 食物栄養学研究科を健康科学研究科に名称変更。 |
| 平成26年 9月 | 専門学校九州リハビリテーション大学校閉校。 専門学校九州リハビリテーション大学校廃止認可される。 |

1 法人の概要

法人の名称 学校法人東筑紫学園
 住 所 福岡県北九州市小倉北区下道津五丁目1番1号
 創立年月日 昭和11年3月3日

(1) 設置する学校・学部・学科等 (平成26年4月1日現在)

| 設置する学校 | 学部学科名 |
|--------------|---|
| 九州栄養福祉大学・大学院 | 大学院 健康科学研究科 健康栄養学専攻 食物栄養学部 食物栄養学科 リハビリテーション学部 理学療法学科、作業療法学科 |
| 東筑紫短期大学 | 美容ファッションビジネス学科、保育学科、食物栄養学科、介護福祉専攻科 |
| 東筑紫学園高等学校 | 全日制課程 |
| 照曜館中学校 | |
| 東筑紫短期大学附属幼稚園 | |

(2) 当該学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況 (平成26年5月1日現在)

| 設置する学校・学部・学科 | 入学定員 | 収容定員 | 入学者数 | 在籍者数 | | | | |
|--------------|-----------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 計 |
| 九州栄養福祉大学 | 大学院 | 4 | 8 | 4 | 1 | — | — | 5 |
| | 食物栄養学部 | 100 | 400 | 110 | 110 | 114 | 107 | 439 |
| | 3年次編入学 | 10 | 20 | 10 | — | — | 10 | 18 |
| | リハビリテーション学部 | | | | | | | |
| | 理学療法学科 作業療法学科 計 | 80 40 234 | 320 160 908 | 94 47 265 | 94 47 255 | 81 40 236 | 86 42 245 | 72 38 226 |
| 東筑紫短期大学 | 美容ファッションビジネス学科 | 50 | 135 | 41 | 42 | 46 | — | 88 |
| | 保育学科 | 150 | 300 | 139 | 147 | 141 | — | 288 |
| | 食物栄養学科 | 100 | 200 | 88 | 90 | 95 | — | 185 |
| | 専攻科(介護福祉専攻) | 30 | 30 | 32 | 32 | — | — | 32 |
| | 計 | 330 | 665 | 300 | 311 | 282 | — | 593 |
| 東筑紫学園高等学校 | 450 | 1,350 | 417 | 418 | 405 | 369 | — | 1,192 |
| 照曜館中学校 | 100 | 300 | 88 | 88 | 65 | 42 | — | 195 |
| 東筑紫短期大学附属幼稚園 | 240 | 240 | 69 | 72 | 86 | 84 | — | 242 |
| 計 | 1,354 | 3,463 | 1,139 | 1,144 | 1,074 | 740 | 226 | 3,184 |

(3) 役員・評議員・教職員の概要

1. 役員 (平成26年5月1日現在)

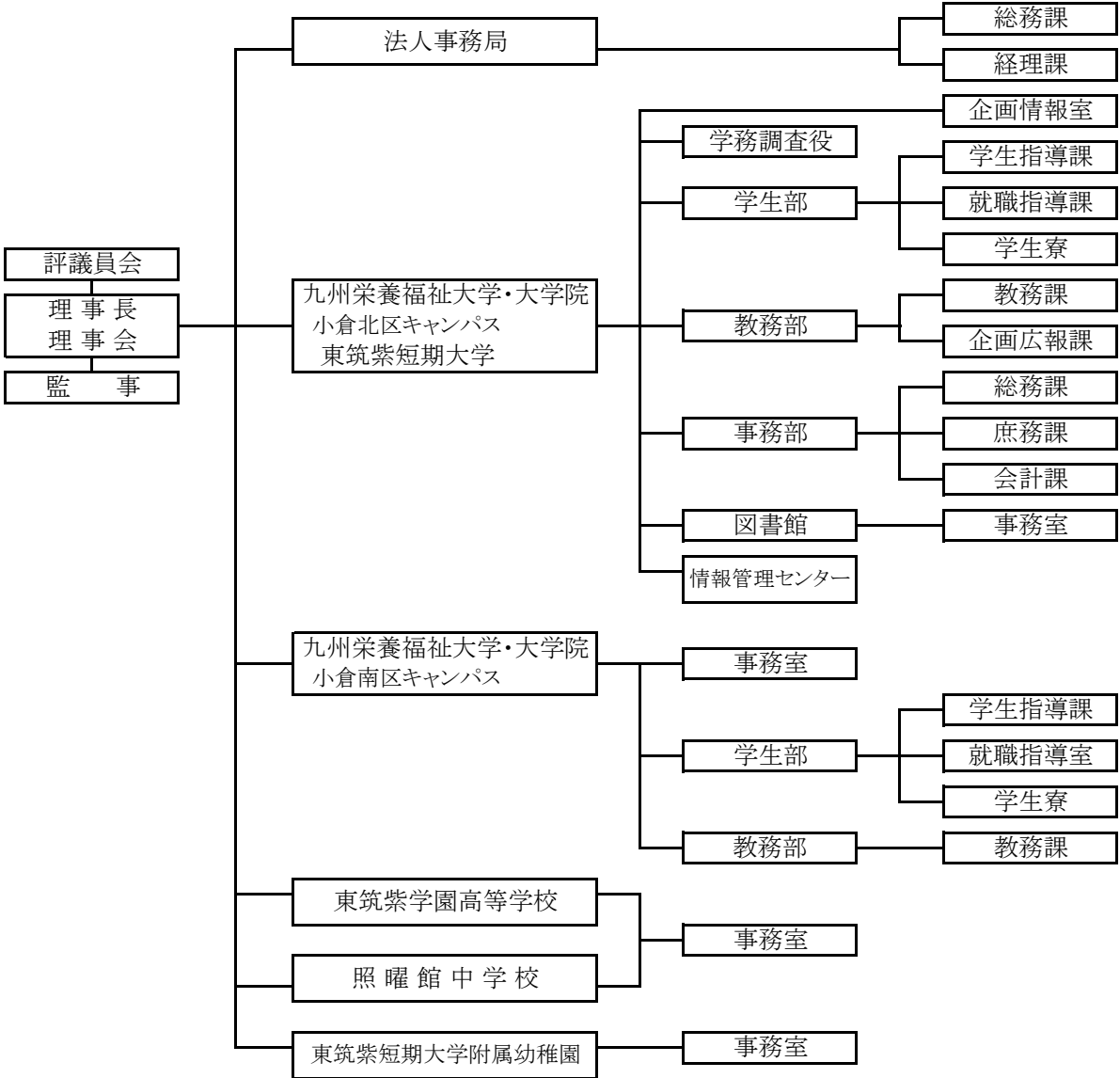
理事長 宇城照耀
 常務理事 室井廣一
 理事 大橋登美男、大里進子、明城康男、森原安子、丹下八郎、永濱初子、魚住哲彦、坂本泰通、坂口昇一
 監事 木下健治、西妻安治

2. 評議員 26名

3. 教職員

| 設置する学校 | 専任教員 (常勤含む) | | | 専任職員 (常勤含む) | | |
|--------------|----------------|-----|-----|----------------|--|--|
| | 非常勤 | 計 | 非常勤 | 計 | | |
| 九州栄養福祉大学 | 53 | 70 | 29 | 35 | | |
| 東筑紫短期大学 | 39 | 45 | 22 | 27 | | |
| 東筑紫学園高等学校 | 71 | 22 | 13 | 15 | | |
| 照曜館中学校 | 15 | 0 | 2 | 2 | | |
| 東筑紫短期大学附属幼稚園 | 14 | 2 | 1 | 2 | | |
| 法人事務局 | 0 | 0 | 3 | 5 | | |
| 計 | 192 | 139 | 70 | 86 | | |

学校法人 東筑紫学園の概要 (平成26年4月1日現在)



設置学校の所在地 (平成26年4月1日現在)

- 九州栄養福祉大学・大学院
 - 北区キャンパス 福岡県北九州市小倉北区下到津5-1-1
 - 南区キャンパス 福岡県北九州市小倉南区葛原高松1-5-1
- 東筑紫短期大学 福岡県北九州市小倉北区下到津5-1-1
- 東筑紫学園高等学校 福岡県北九州市小倉北区清水4-10-1
- 照曜館中学校 福岡県北九州市小倉北区清水4-10-1
- 東筑紫短期大学附属幼稚園 福岡県北九州市小倉北区下到津5-3-14

2 事業の概要

○九州栄養福祉大学

九州栄養福祉大学は、平成13年、1学部1学科（「食物栄養学部食物栄養学科」）の管理栄養士養成専門大学として開学いたしましたが、平成23年4月に、「専門学校九州リハビリテーション大学校」を母体として、新たに理学療法学科、作業療法学科の2学科より成る「九州栄養福祉大学リハビリテーション学部」を設置いたしました。リハビリテーション学部は、平成26年度に完成年度を迎えたことから、最初の卒業生84名を、食物栄養学部の卒業生112名とともに、社会に送り出すことができました。

就職関係では、食物栄養学部・リハビリテーション学部ともに、卒業生の多くが病院、福祉施設等に専門職として就職し、就職率は、食物栄養学部92.1%※、リハビリテーション学部94.0%※という結果を残しております。また、施設関係では、建物支出として、小倉南区キャンパス6号館・7号館の改修工事等を行い、それに伴う電源・給排水引込工事等を構築物として支出いたしました。設備関係では、空調機取替等により、62点の教育研究用機器備品を購入いたしました。

(※就職率は平成27年5月1日現在)

【研究活動】

平成26年度科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）として、2件の研究課題（基盤研究(C)1件・若手研究(B)1件）が新規採択されました。

【入試結果】

九州栄養福祉大学の平成26年度入試結果は以下の通りです。

| 平成26年度入試結果 | 入学志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|-------------------|--------|------|------|------|
| 大学院健康科学研究科健康栄養学専攻 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 食物栄養学部食物栄養学科 | 393 | 393 | 212 | 110 |
| リハビリテーション学部理学療法学科 | 246 | 246 | 146 | 94 |
| リハビリテーション学部作業療法学科 | 104 | 104 | 69 | 47 |

○東筑紫短期大学

東筑紫短期大学では、全学で309名（美容ファッションビジネス学科：46名、保育学科：139名、食物栄養学科：92名、専攻科：32名）の卒業生が巣立っていきましたが、進学希望者等を除く251名が就職を希望し、全学で98.0%※の就職率（美容ファッションビジネス学科：94.9%※、保育学科：100%※、食物栄養学科：95.7%※、専攻科：100%※）という結果を残しております。設備関係では、空調機取替等により、65点の教育研究用機器備品を購入いたしました。

(※就職率は平成27年5月1日現在)

【入試結果】

東筑紫短期大学の平成26年度入試結果は以下の通りです。

| 平成26年度入試結果 | 入学志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|----------------|--------|------|------|------|
| 美容ファッションビジネス学科 | 48 | 47 | 43 | 41 |
| 保育学科 | 183 | 181 | 152 | 139 |
| 食物栄養学科 | 119 | 119 | 111 | 88 |
| 専攻科（介護福祉専攻） | 34 | 34 | 34 | 32 |

○東筑紫学園高等学校

東筑紫学園高等学校は、平成 27 年度大学入試において、京都大学・岡山大学・九州大学等の国公立大学、早稲田大学・慶應義塾大学・青山学院大学・東京理科大学・明治大学他多数の私立大学に合格者を輩出することができました。また、医学部では、山口大学・大分大学・産業医科大学等への合格実績を残しています。施設設備関係では、構築物支出として世恰門扉取替工事等を行ったほか、パソコン教室の機器更新等により、1,211 点の教育研究用機器備品を購入いたしました。

【入試結果】

東筑紫学園高等学校の平成 26 年度入試結果は以下の通りです。

| 平成 26 年度入試結果 | 入学志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|--------------|--------|-------|-------|------|
| 東筑紫学園高等学校 | 2,059 | 2,015 | 1,909 | 417 |

○照曜館中学校

照曜館中学校は、九州初の男女共学中高一貫校として、20 年以上にわたり、習熟度別クラス編成、個別指導の強化など独特なカリキュラムによる教科指導を実施してまいりました。また、生活面でも「集団宿泊研修」、「新入生歓迎遠足」などの学内行事により、豊かな人間形成に努めてまいりました。平成 26 年度においても、これらの行事を行うとともに、設備関係では、体育館 300 インチスクリーン等 10 点の教育研究用機器備品を購入いたしました。

【入試結果】

照曜館中学校の平成 26 年度入試結果は以下の通りです。

| 平成 26 年度入試結果 | 入学志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|--------------|--------|------|------|------|
| 照曜館中学校 | 282 | 280 | 243 | 88 |

○東筑紫短期大学附属幼稚園

東筑紫短期大学附属幼稚園では、昭和 26 年の開園以来、東筑紫短期大学保育学科の実習園として、幼児教育の実践研究を推進してまいりました。平成 26 年度も年間の保育計画に沿って、「科学あそび」「英語あそび」「リトミック体操」等の行事を実施いたしました。また、九州栄養福祉大学・東筑紫短期大学との共催による子育て支援事業として、「子育て・親育ちの会」を開催いたしました。設備関係では、ホール用スピーカー等 47 点の教育研究用機器備品を購入いたしました。

3 財務の概要

資産・負債の概要

本学園の資産総額は164億9,344万円で前年度末に対して0.6%増加、負債総額は16億2,119万円で前年比3.4%減少、また資産総額から負債総額を引いた純資産額は148億7,224万円で前年比1.1%増加しました。

取得資産の主なものは、九州栄養福祉大学小倉南区キャンパス6号館及び7号館(リハ棟)の改修や本館玄関庇工事、電源・給排水引込工事、サッカーグラウンド、フットサルグラウンド造成などです。

また、負債の部では高等学校借入金返済予定額4,000万円を返済し、総負債比率は9.8%(対前年度比0.4%減少)になり、全国平均12.6%を2.8%下回っています。

資金収支計算書概要

平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位:千円)

学生生徒等からの授業料や入学金などです。

大学、短期大学学生寮の収支を純額で表示しています。

主なものは私学退職金団体からの交付金収入です。

入学金及び翌年度授業料等です。

期末未収入金と前期末前受金から成ります。

| 収入の部 | | | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 2,407,819 | 2,413,740 | △ 5,921 |
| 手数料収入 | 57,978 | 58,736 | △ 758 |
| 寄付金収入 | 57,900 | 61,133 | △ 3,233 |
| 補助金収入 | 700,720 | 710,816 | △ 10,096 |
| 国庫補助金収入 | 154,900 | 155,008 | △ 108 |
| 地方公共団体補助金収入 | 545,820 | 555,808 | △ 9,988 |
| 資産運用収入 | 19,280 | 21,152 | △ 1,872 |
| 事業収入 | 23,500 | 25,089 | △ 1,589 |
| 雑収入 | 49,592 | 67,829 | △ 18,237 |
| 前受金収入 | 437,190 | 479,930 | △ 42,740 |
| その他の収入 | 97,213 | 114,288 | △ 17,075 |
| 資金収入調整勘定 | △ 550,539 | △ 545,162 | △ 5,377 |
| 前年度繰越支払資金 | 2,520,415 | 2,520,415 | |
| 収入の部合計 | 5,821,068 | 5,927,966 | △ 106,898 |

取得した施設で主なものは以下の通りです。

大 学—建物支出 1億2,738万円
【南区キャンパス】
(6・7号館改修・本館玄関庇工事)
大 学—構築物支出 8,681万円
【南区キャンパス】
(電源・給排水引込工事等)
短期大学—構築物支出 259万円
(3号館1F排水グリストラップ改修)
高等学校—構築物支出 574万円
(世恰門扉取替工事等)

教育研究用機器備品や図書などを取得するための支出です。

期末未払金です。

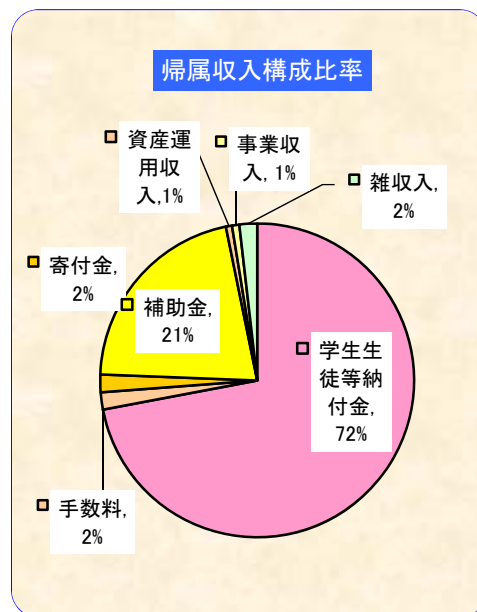
| 支出の部 | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 科目 | 予算 | 決算 | 差異 |
| 人件費支出 | 1,953,744 | 1,922,810 | 30,934 |
| 教育研究経費支出 | 857,480 | 818,581 | 38,899 |
| 管理経費支出 | 168,800 | 144,038 | 24,762 |
| 借入金等利息支出 | 4,700 | 4,613 | 87 |
| 借入金等返済支出 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| 施設関係支出 | 222,970 | 222,517 | 453 |
| 設備関係支出 | 100,200 | 96,643 | 3,557 |
| 資産運用支出 | 504,600 | 504,492 | 108 |
| その他の支出 | 21,640 | 37,019 | △ 15,379 |
| 〔予備費〕 | (0) | | 9,700 |
| 資金支出調整勘定 | △ 7,300 | △ 7,108 | △ 192 |
| 次年度繰越支払資金 | 1,944,534 | 2,144,361 | △ 199,827 |
| 支出の部合計 | 5,821,068 | 5,927,966 | △ 106,898 |

消費収支計算書概要

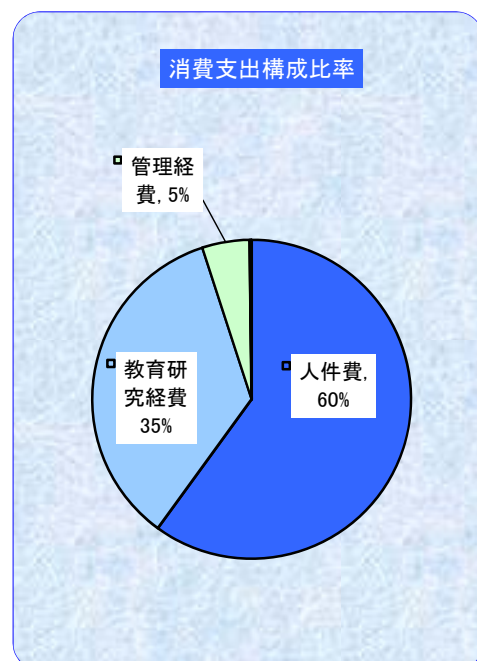
平成26年 4月 1日から
平成27年 3月31日まで

(単位:千円)

| 消費収入の部 | | | |
|-------------|-----------|-----------|----------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 学生生徒等納付金 | 2,407,819 | 2,413,740 | △ 5,921 |
| 手数料 | 57,978 | 58,736 | △ 758 |
| 寄付金 | 58,121 | 61,354 | △ 3,233 |
| 補助金 | 700,720 | 710,816 | △ 10,096 |
| 国庫補助金 | 154,900 | 155,008 | △ 108 |
| 地方公共団体補助金 | 545,820 | 555,808 | △ 9,988 |
| 資産運用収入 | 19,280 | 21,152 | △ 1,872 |
| 事業収入 | 23,500 | 25,089 | △ 1,589 |
| 雑収入 | 42,494 | 60,649 | △ 18,155 |
| 帰属収入合計 | 3,309,912 | 3,351,536 | △ 41,624 |
| ※1 基本金組入額合計 | △ 243,000 | △ 239,325 | △ 3,675 |
| 消費収入の部合計 | 3,066,912 | 3,112,211 | △ 45,299 |



| 消費支出の部 | | | |
|--------------|----------------|-----------|---------|
| 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| 人件費 | 1,945,655 | 1,914,708 | 30,947 |
| 教育研究経費 | 1,154,890 | 1,115,945 | 38,945 |
| （うち減価償却額） | (297,410) | (297,364) | (46) |
| 管理経費 | 177,650 | 152,853 | 24,797 |
| （うち減価償却額） | (8,850) | (8,814) | (36) |
| 借入金等利息 | 4,700 | 4,613 | 87 |
| 資産処分差額 | 370 | 339 | 31 |
| 徴収不能引当金繰入額 | 2,295 | 1,669 | 626 |
| 徴収不能額 | 0 | 358 | △ 358 |
| [予備費] | (0) 9,700 | | 9,700 |
| 消費支出の部合計 | 3,295,260 | 3,190,485 | 104,775 |
| 当年度消費支出超過額 | 228,348 | 78,273 | |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 64,916 | 64,916 | |
| ※2 基本金取崩額 | 10,476 | 11,034 | |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | 152,956 | 2,323 | |



※1 学校法人会計基準第29条では、「学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額を基本金とする」と定めています。

※2 学校法人会計基準第31条の改正により、基本金取崩し要件が緩和されました。

貸借対照表概要

平成27年3月31日

(単位:千円)

| 資 産 の 部 | | | |
|------------|------------|------------|-----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定資産 | 13,928,768 | 13,425,505 | 503,263 |
| 有形固定資産 | 10,312,036 | 10,299,173 | 12,863 |
| 土地 | 3,554,182 | 3,554,182 | 0 |
| 建物 | 5,865,808 | 5,938,928 | △ 73,120 |
| その他の有形固定資産 | 892,046 | 806,063 | 85,983 |
| その他の固定資産 | 3,616,732 | 3,126,332 | 490,400 |
| 流動資産 | 2,564,668 | 2,964,308 | △ 399,640 |
| 現金預金 | 2,144,361 | 2,520,415 | △ 376,054 |
| その他の流動資産 | 420,307 | 443,893 | △ 23,586 |
| 資産の部合計 | 16,493,436 | 16,389,813 | 103,623 |

本年度末資産総額 164億9,344万円
(前年度比0.6%増加)

| 負 債 の 部 | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定負債 | 713,108 | 754,029 | △ 40,921 |
| 長期借入金 | 200,000 | 240,000 | △ 40,000 |
| その他の固定負債 | 513,108 | 514,029 | △ 921 |
| 流動負債 | 908,086 | 924,593 | △ 16,507 |
| 短期借入金 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| その他の流動負債 | 868,086 | 884,593 | △ 16,507 |
| 負債の部合計 | 1,621,194 | 1,678,622 | △ 57,428 |

翌年度以降の借入金残高(高等学校)
(2億円)

翌年度借入金返済予定額(高等学校)
(4,000万円)

| 基本金の部 | | | |
|---------|------------|------------|---------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 第1号基本金 | 14,607,565 | 14,379,275 | 228,290 |
| 第3号基本金 | 60,000 | 60,000 | 0 |
| 第4号基本金 | 207,000 | 207,000 | 0 |
| 基本金の部合計 | 14,874,565 | 14,646,275 | 228,290 |

本年度末負債総額 16億2,119万円
(前年度比3.4%減少)

| 消費収支差額の部 | | | |
|--------------|---------|--------|----------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 翌年度繰越消費収入超過額 | 0 | 64,916 | △ 64,916 |
| 翌年度繰越消費支出超過額 | 2,323 | 0 | 2,323 |
| 消費収支差額の部合計 | △ 2,323 | 64,916 | △ 67,239 |

| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
|------------------------|------------|------------|---------|
| 負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計 | 16,493,436 | 16,389,813 | 103,623 |

(参考) 学校法人会計について

私立学校振興助成法（昭和 50 年 7 月 11 日法律第 61 号）の規定により、国や地方公共団体から経常的経費の補助を受ける学校法人は、文部科学大臣が定める基準「学校法人会計基準（昭和 46 年 4 月 1 日文部省令第 18 号）」に基づき、計算書類を作成し、これを提出することが義務づけられています。「学校法人会計基準」における主な規定としては、以下のようなものがあります。

(学校法人会計の基準)

第 1 条 私立学校振興助成法（昭和 50 年法律第 61 号。以下「法」という。）第 14 条第 1 項に規定する学校法人（法附則第 2 条第 1 項に規定する学校法人以外の私立の学校の設置者にあつては、同条第 3 項の規定による特別の会計の経理をするものに限るものとし、以下「学校法人」という。）は、この省令で定めるところに従い、会計処理を行ない、財務計算に関する書類（以下「計算書類」という。）を作成しなければならない。

(計算書類)

第 4 条 学校法人が作成しなければならない計算書類は、次に掲げるものとする。

- 一 資金収支計算書及びこれに附属する次に掲げる内訳表
 - イ 資金収支内訳表
 - ロ 人件費支出内訳表
- 二 消費収支計算書及びこれに附属する消費収支内訳表
- 三 貸借対照表及びこれに附属する次に掲げる明細表
 - イ 固定資産明細表
 - ロ 借入金明細表
 - ハ 基本金明細表

(資金収支計算の目的)

第 6 条 学校法人は、毎会計年度、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいう。以下同じ。）の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行なうものとする。

(資金収支計算の方法)

第 7 条 資金収入の計算は、当該会計年度における支払資金の収入並びに当該会計年度の諸活動に対応する収入で前会計年度以前の会計年度において支払資金の収入となったもの（第 11 条において「前期末前受金」という。）及び当該会計年度の諸活動に対応する収入で翌会計年度以後の会計年度において支払資金の収入となるべきもの（第 11 条において「期末未収入金」という。）について行なうものとする。

2 資金支出の計算は、当該会計年度における支払資金の支出並びに当該会計年度の諸活動に対応する支出で前会計年度以前の会計年度において支払資金の支出となったもの（第 11 条において「前期末前払金」という。）及び当該会計年度の諸活動に対応する支出で翌会計年度以後の会計年度において支払資金の支出となるべきもの（第 11 条において「期末未払金」という。）について行なうものとする。

(消費収支計算の目的)

第 15 条 学校法人は、毎会計年度、当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、消費収支計算を行なうものとする。

(消費収支計算の方法)

第 16 条 消費収入は、当該会計年度の帰属収入（学校法人の負債とならない収入をいう。以下同じ。）を計算し、当該帰属収入の額から当該会計年度において第 29 条及び第 30 条の規定により基本金に組み入れる額を控除して計算するものとする。

2 消費支出は、当該会計年度において消費する資産の取得価額及び当該会計年度における用役の対価に基づいて計算するものとする。

3 消費収支計算は、前項の規定により計算した消費収入と消費支出を対照して行なうものとする。

(基本金)

第 29 条 学校法人が、その諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組み入れた金額を基本金とする。

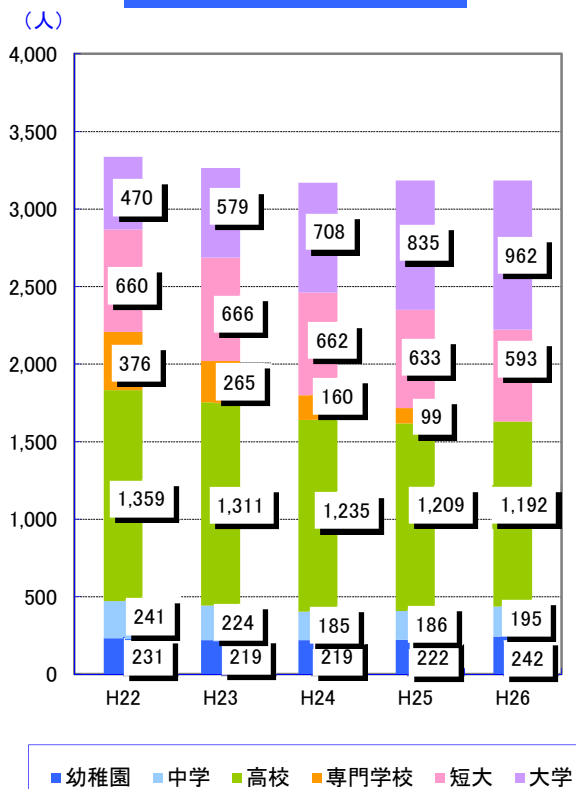
(貸借対照表の記載方法)

第 32 条 貸借対照表には、資産の部、負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部を設け、資産、負債、基本金又は消費収支差額の科目ごとに、当該会計年度末の額を前会計年度末の額と対比して記載するものとする。

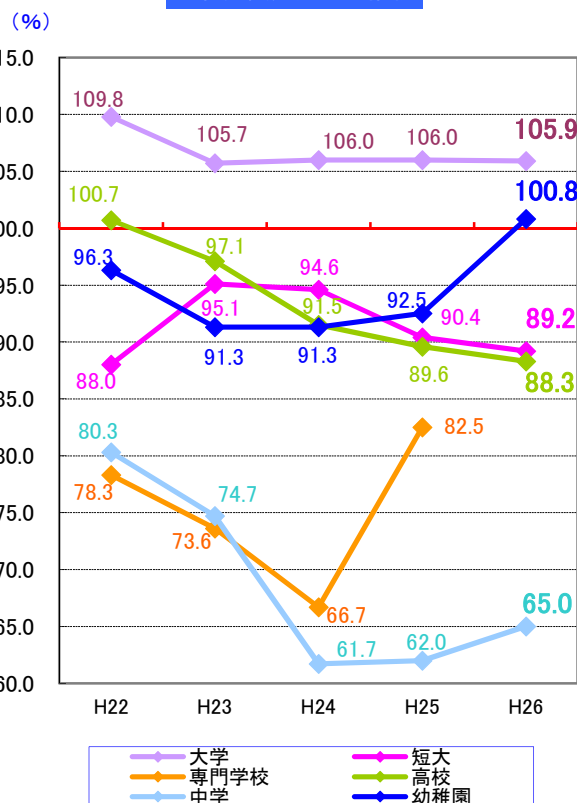
(附属明細表の記載方法等)

第 36 条 固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表には、当該会計年度における固定資産、借入金及び基本金の増減の状況、事由等をそれぞれ第 7 号様式、第 8 号様式及び第 9 号様式に従って記載するものとする。

在籍学生数の推移(5月1日現在)

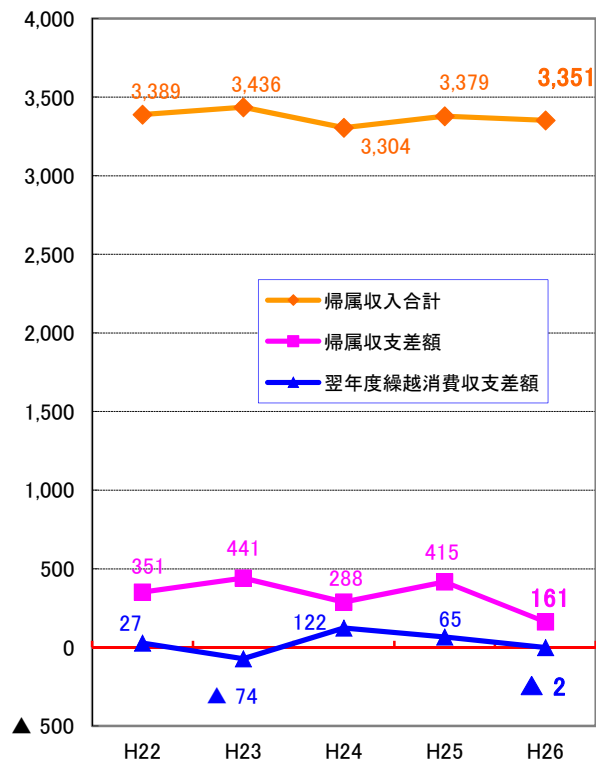


収容定員充足率の推移



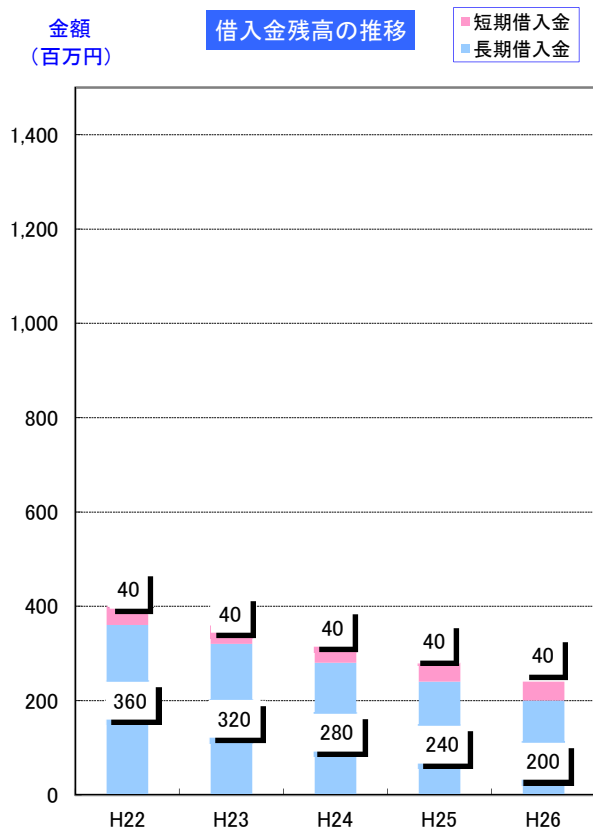
金額 (百万円)

帰属収入と帰属収支差額の推移



金額 (百万円)

借入金残高の推移



財務比率推移表(平成22年度～平成26年度)

| 区 分 | | | 全国平均 (大学法人) | 評価 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | |
|---|--------|-----------------------|--------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 貸 借 対 照 表 関 係 比 率 | 1 | 固定資産構成比率 | 固定資産 総資産 | 86.7% | ▼ | 83.6% | 82.3% | 81.9% | 81.9% | 84.5% |
| | 1-2 | 有形固定資産構成比率 | 有形固定資産 総資産 | 61.2% | ▼ | 66.0% | 65.9% | 63.2% | 62.8% | 62.5% |
| | 1-3 | その他の固定資産構成比率 | その他の固定資産 総資産 | 25.5% | △ | 17.6% | 16.4% | 18.7% | 19.1% | 21.9% |
| | 2 | 流動資産構成比率 | 流動資産 総資産 | 13.3% | △ | 16.4% | 17.7% | 18.1% | 18.1% | 15.5% |
| | 3 | 固定負債構成比率 | 固定負債 総資金 | 7.2% | ▼ | 5.2% | 5.0% | 5.0% | 4.6% | 4.3% |
| | 4 | 流動負債構成比率 | 流動負債 総資金 | 5.4% | ▼ | 6.1% | 5.8% | 5.8% | 5.6% | 5.5% |
| | 5 | 内部留保資産比率 | 運用資産－総負債 総資産 | 26.2% | △ | 22.7% | 23.2% | 26.0% | 26.9% | 27.6% |
| | 6 | 運用資産余裕比率 | 運用資産－外部負債 消費支出 | 1.8 | △ | 1.46 | 1.55 | 1.72 | 1.83 | 1.74 |
| | 7 | 自己資金構成比率 | 自己資金 総資金 | 87.4% | △ | 88.7% | 89.2% | 89.2% | 89.8% | 90.2% |
| | 8 | 消費収支差額構成比率 | 消費収支差額 総資金 | -12.2% | △ | 0.2% | -0.5% | 0.8% | 0.4% | 0.0% |
| | 9 | 固定比率 | 固定資産 自己資金 | 99.2% | ▼ | 94.3% | 92.3% | 91.9% | 91.3% | 93.7% |
| | 10 | 固定長期適合率 | 固定資産 自己資金+固定負債 | 91.7% | ▼ | 89.1% | 87.4% | 87.0% | 86.8% | 89.4% |
| | 11 | 流動比率 | 流動資産 流動負債 | 245.9% | △ | 269.0% | 304.2% | 311.8% | 320.6% | 282.4% |
| | 12 | 総負債比率 | 総負債 総資産 | 12.6% | ▼ | 11.3% | 10.8% | 10.8% | 10.2% | 9.8% |
| | 13 | 負債比率 | 総負債 自己資金 | 14.4% | ▼ | 12.7% | 12.1% | 12.1% | 11.4% | 10.9% |
| | 14 | 前受金保有率 | 現金預金 前受金 | 327.9% | △ | 399.0% | 452.8% | 476.6% | 497.1% | 446.8% |
| | 15 | 退職給与引当預金率 | 退職引当金特定預金(資産) 退職給与引当金 | 67.1% | △ | 100.0% | 100.0% | 92.0% | 100.0% | 100.0% |
| 16 | 基本金比率 | 基本金 基本金要組入額 | 97.1% | △ | 97.3% | 97.7% | 98.0% | 98.3% | 98.6% | |
| 17 | 減価償却比率 | 減価償却累計額 減価償却資産取得価額 | 48.0% | ～ | 33.5% | 34.4% | 36.9% | 39.3% | 40.3% | |
| 消 費 収 支 計 算 書 関 係 比 率 | 1 | 人件費比率 | 人件費 帰属収入 | 52.4% | ▼ | 56.7% | 57.9% | 61.3% | 57.6% | 57.1% |
| | 2 | 人件費依存率 | 人件費 学生生徒等納付金 | 72.4% | ▼ | 81.0% | 84.7% | 86.6% | 80.9% | 79.3% |
| | 3 | 教育研究経費比率 | 教育研究費 帰属収入 | 31.5% | △ | 23.1% | 22.3% | 23.1% | 24.5% | 33.3% |
| | 4 | 管理経費比率 | 管理経費 帰属収入 | 8.8% | ▼ | 7.8% | 6.7% | 6.6% | 5.3% | 4.6% |
| | 5 | 借入金等利息比率 | 借入金等利息 帰属収入 | 0.3% | ▼ | 0.6% | 0.2% | 0.2% | 0.2% | 0.1% |
| | 6 | 帰属収支差額比率 | 帰属収入－消費支出 帰属収入 | 5.2% | △ | 10.4% | 12.8% | 8.7% | 12.3% | 4.8% |
| | 7 | 消費収支比率 | 消費支出 消費収入 | 107.8% | ▼ | 148.2% | 104.4% | 93.9% | 102.6% | 102.5% |
| | 8 | 学生生徒等納付金比率 | 学生生徒等納付金 帰属収入 | 72.4% | ～ | 70.0% | 68.3% | 70.9% | 71.2% | 72.0% |
| | 9 | 寄付金比率 | 寄付金 帰属収入 | 2.2% | △ | 2.0% | 1.9% | 2.0% | 1.9% | 1.8% |
| | 10 | 補助金比率 | 補助金 帰属収入 | 12.8% | △ | 22.1% | 25.3% | 22.1% | 21.2% | 21.2% |
| | 11 | 基本金組入率 | 基本金組入額 帰属収入 | 12.1% | △ | 39.5% | 16.5% | 2.8% | 14.5% | 7.1% |
| | 12 | 減価償却費比率 | 減価償却額 消費支出 | 11.7% | ～ | 9.3% | 9.8% | 10.1% | 10.4% | 9.6% |

全国平均は日本私立学校振興・共済事業団「平成26年度版今日の私学財政」より医歯系法人を除く大学法人の全国平均を記載しています。

財務比率の高低の評価は次のとおりです。 △ 高い値がよい ▼ 低い値がよい ～ どちらともいえない

・総資金 = 負債 + 基本金 + 消費収支差額

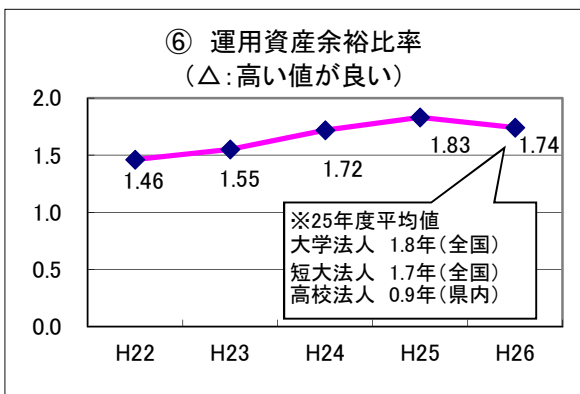
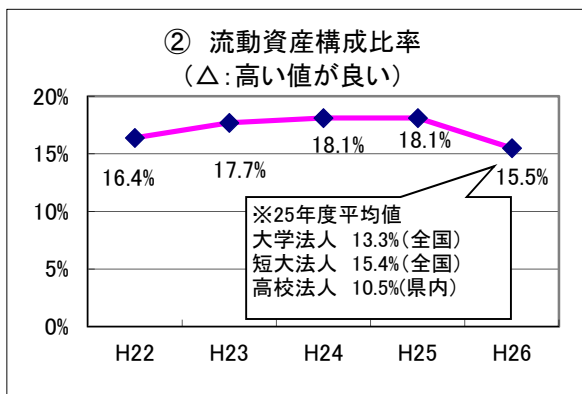
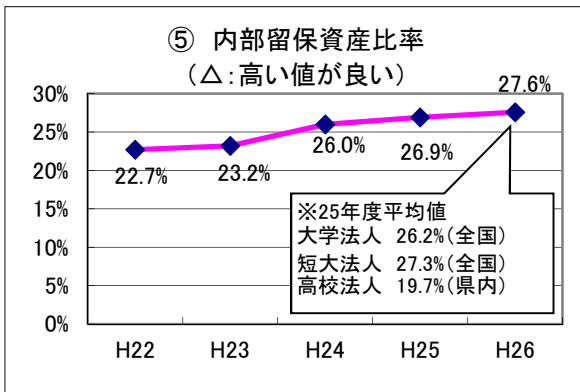
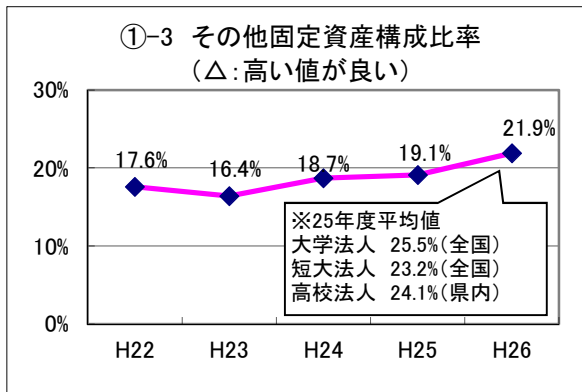
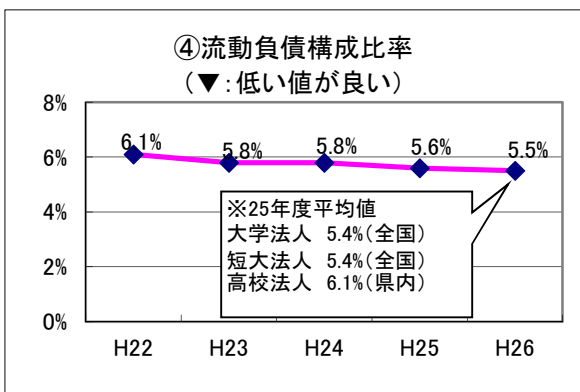
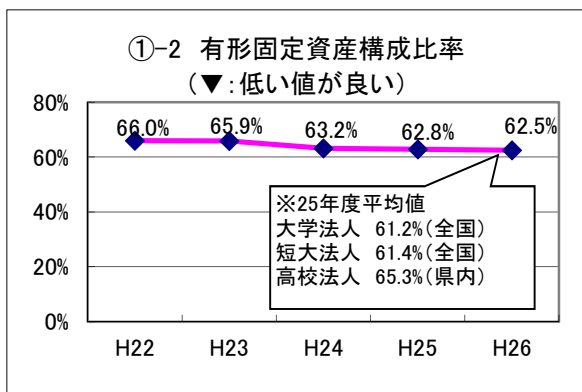
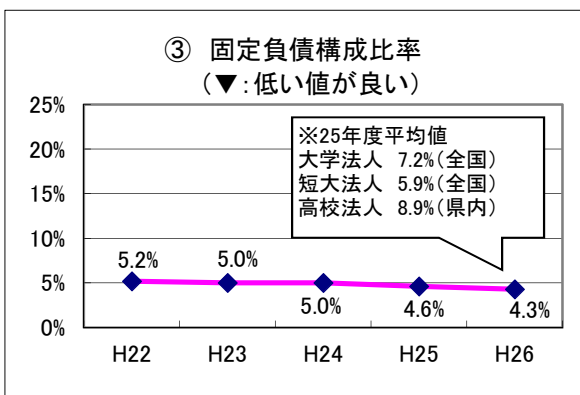
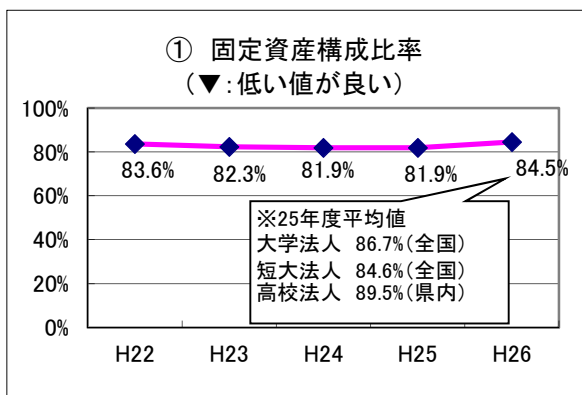
・自己資金 = 基本金 + 消費収支差額

・運用資産 = その他の固定資産 + 流動資産

・外部負債 = 総負債 - (退職給与引当金 + 前受金)

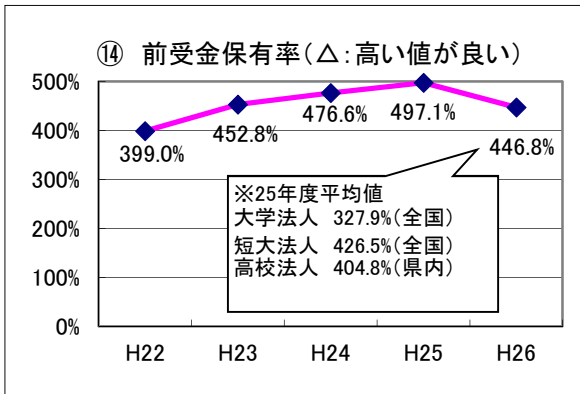
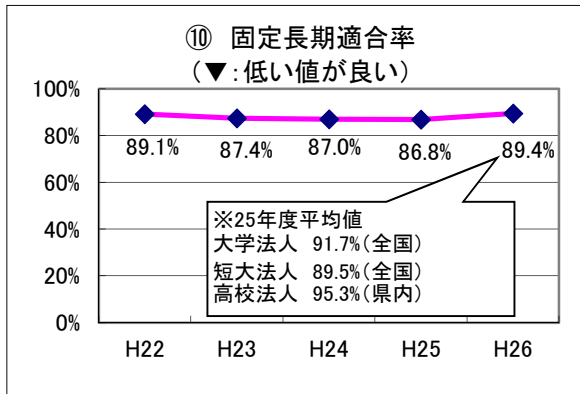
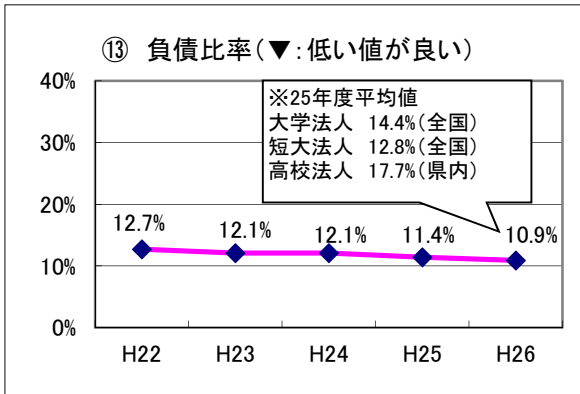
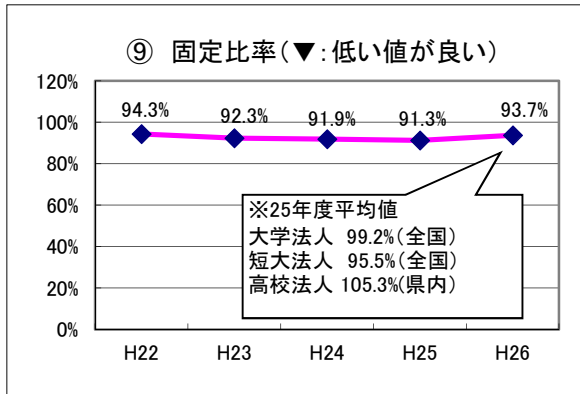
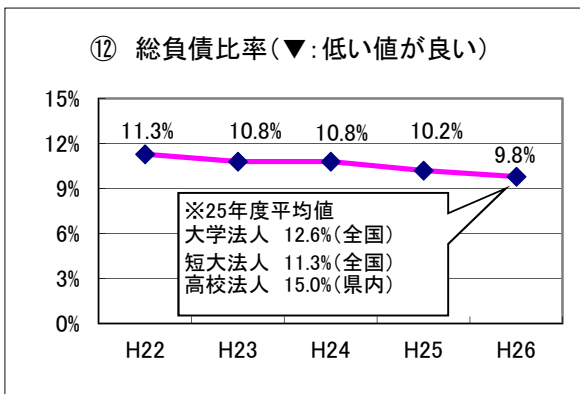
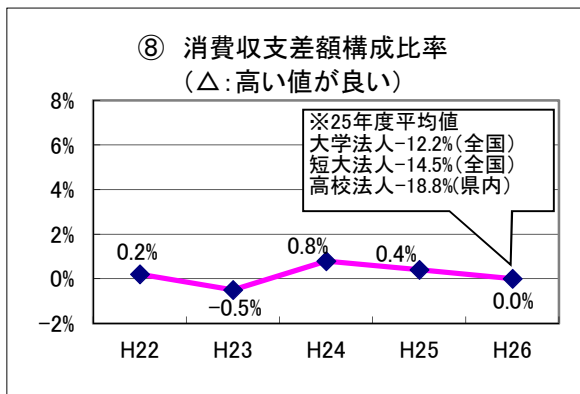
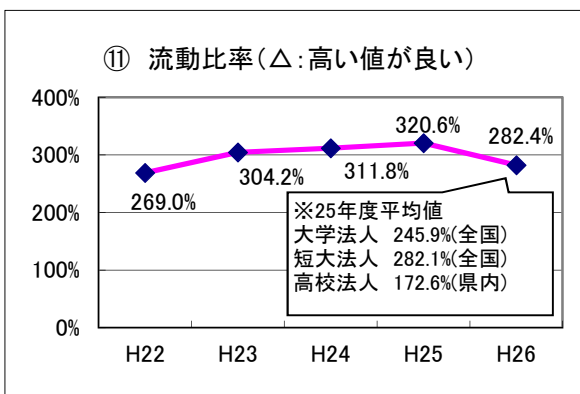
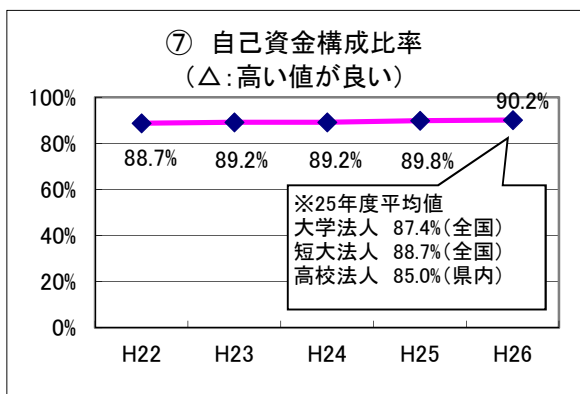
財務比率グラフ(平成22年度～平成26年度)

1.貸借対照表関係比率①～⑥



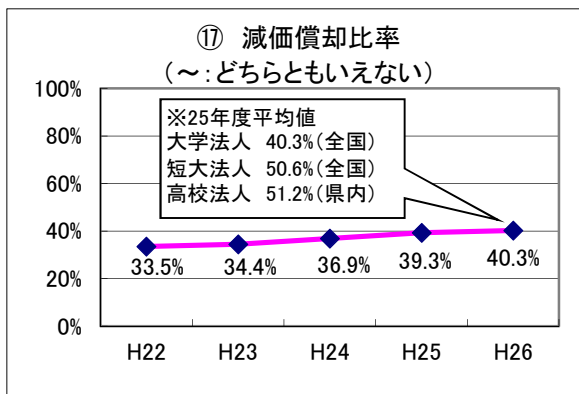
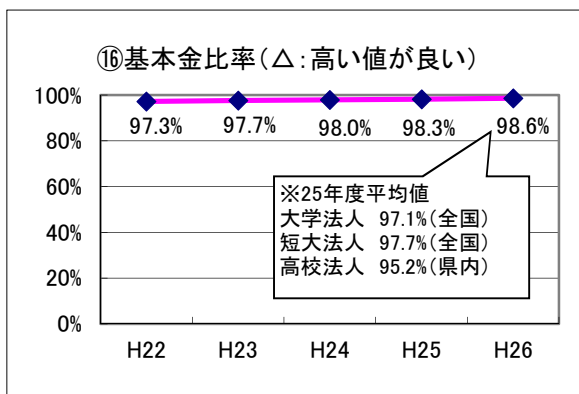
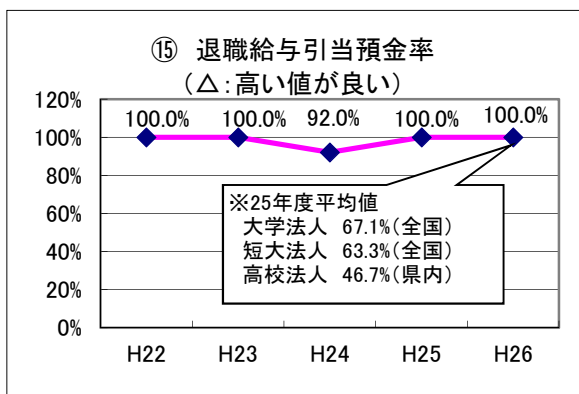
財務比率グラフ(平成22年度～平成26年度)

1.貸借対照表関係比率⑦～⑭



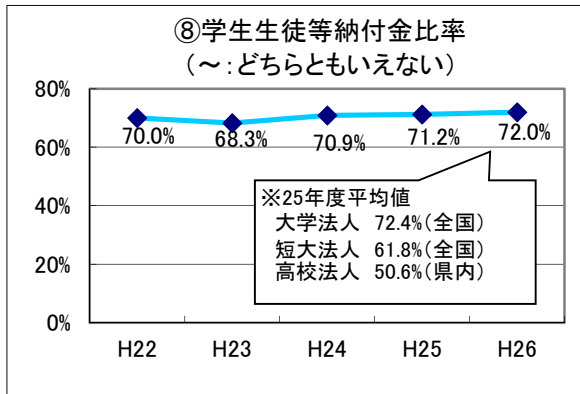
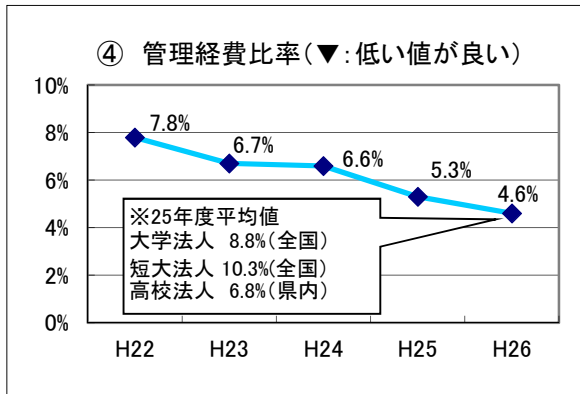
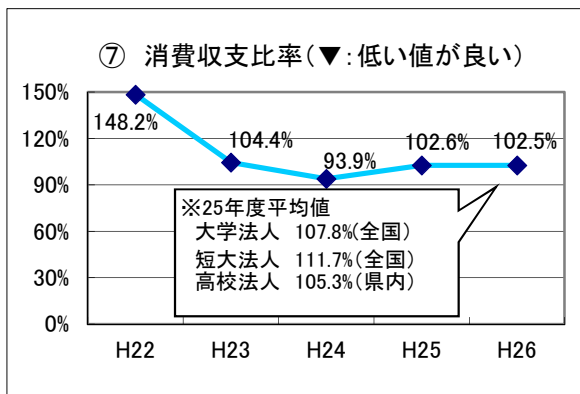
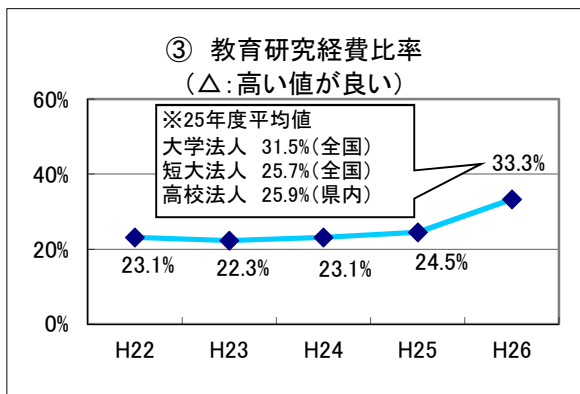
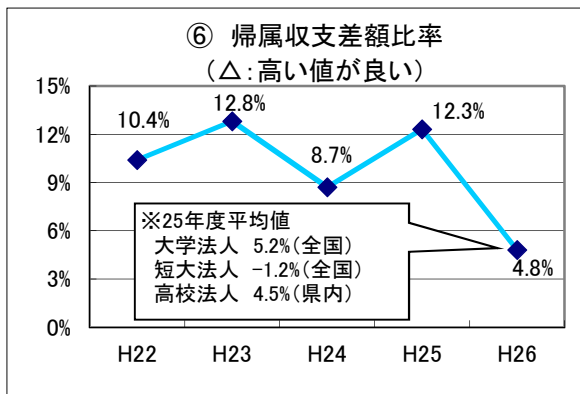
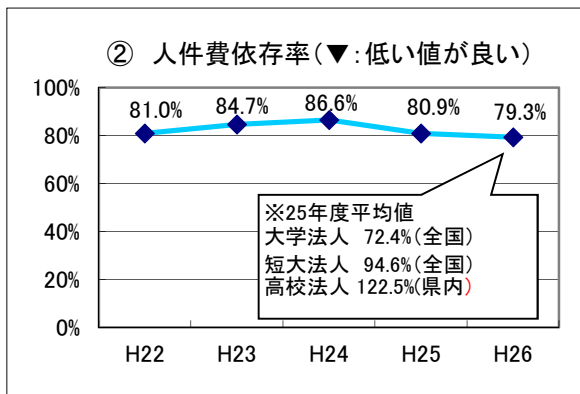
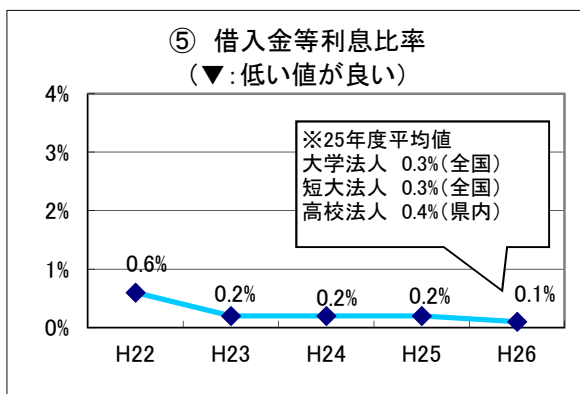
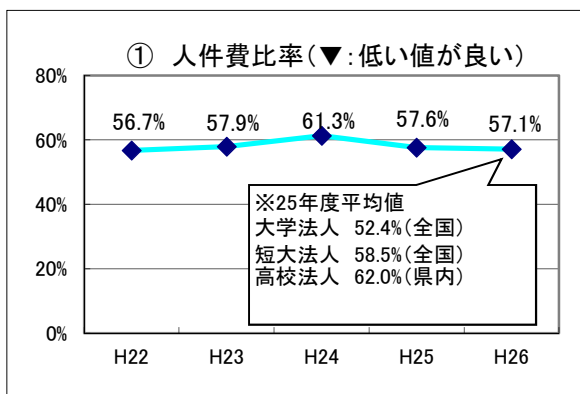
財務比率グラフ(平成22年度～平成26年度)

1.貸借対照表関係比率⑮～⑰



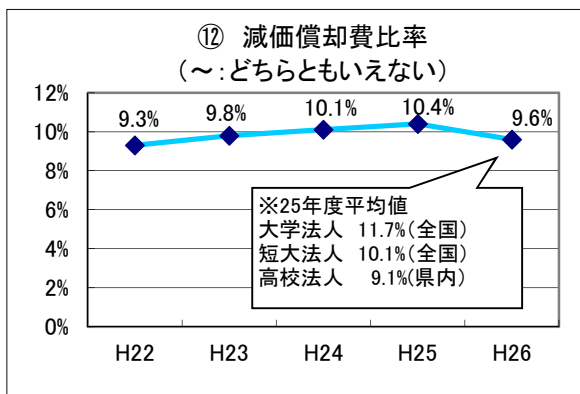
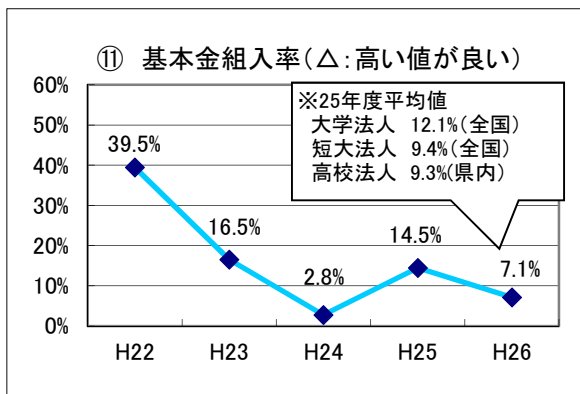
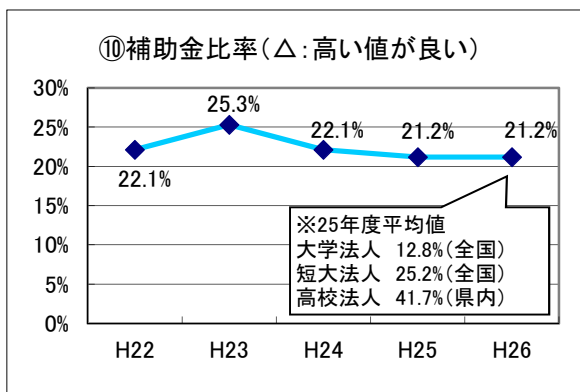
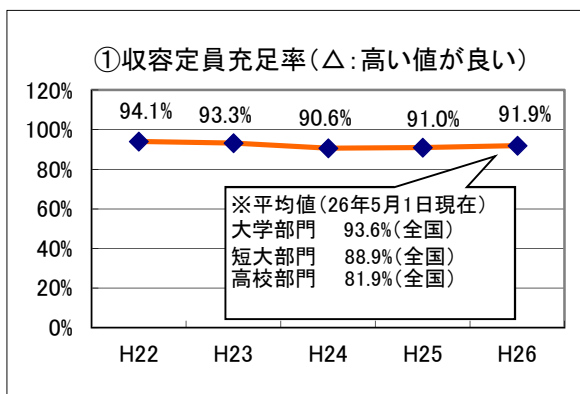
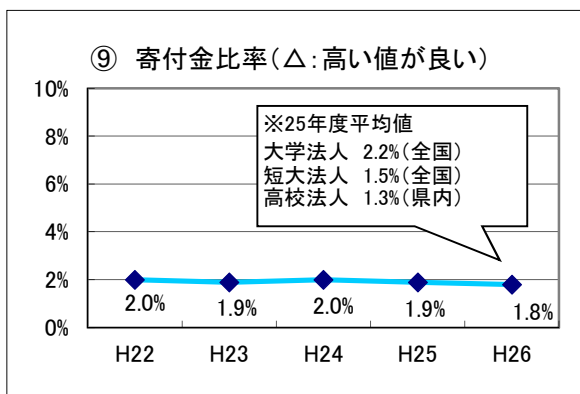
財務比率グラフ(平成22年度～平成26年度)

2.消費収支計算書関係比率①～⑧



財務比率グラフ(平成22年度～平成26年度)

2. 消費収支計算書関係比率⑨～⑫、収容定員充足率①



決算額の推移(平成22年度～平成26年度)

1. 資金収支計算書5ヵ年の推移

(単位 千円)

| 収入の部 | | | | | |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 学生生徒等納付金収入 | 2,372,223 | 2,348,489 | 2,341,103 | 2,406,106 | 2,413,740 |
| 手数料収入 | 66,626 | 69,254 | 68,067 | 63,844 | 58,736 |
| 寄付金収入 | 65,980 | 64,497 | 65,001 | 62,597 | 61,133 |
| 補助金収入 | 748,466 | 870,214 | 731,754 | 716,778 | 710,816 |
| 国庫補助金収入 | 173,060 | 194,550 | 185,562 | 163,000 | 155,008 |
| 地方公共団体補助金収入 | 575,406 | 675,664 | 546,192 | 553,778 | 555,808 |
| 資産運用収入 | 25,952 | 18,034 | 19,140 | 19,911 | 21,152 |
| 事業収入 | 21,090 | 22,558 | 17,471 | 27,193 | 25,089 |
| 雑収入 | 93,100 | 112,689 | 113,413 | 100,674 | 67,829 |
| 前受金収入 | 521,095 | 518,905 | 511,626 | 506,976 | 479,930 |
| その他の収入 | 1,097,793 | 467,096 | 158,447 | 483,539 | 114,288 |
| 資金収入調整勘定 | △ 560,138 | △ 607,003 | △ 608,901 | △ 586,419 | △ 545,162 |
| 前年度繰越支払資金 | 1,977,118 | 2,079,428 | 2,349,421 | 2,438,380 | 2,520,415 |
| 収入の部合計 | 6,429,305 | 5,964,161 | 5,766,542 | 6,239,579 | 5,927,966 |
| 支出の部 | | | | | |
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 人件費支出 | 1,938,310 | 2,022,241 | 2,025,322 | 1,972,982 | 1,922,810 |
| 教育研究経費支出 | 510,513 | 483,633 | 467,233 | 527,449 | 818,581 |
| 管理経費支出 | 255,197 | 221,821 | 209,562 | 171,334 | 144,038 |
| 借入金等利息支出 | 18,760 | 5,642 | 5,965 | 5,269 | 4,613 |
| 借入金等返済支出 | 606,800 | 40,000 | 40,000 | 40,000 | 40,000 |
| 施設関係支出 | 558,223 | 484,362 | 34,297 | 438,529 | 222,517 |
| 設備関係支出 | 261,730 | 68,378 | 44,933 | 40,496 | 96,643 |
| 資産運用支出 | 172,588 | 245,401 | 435,437 | 434,608 | 504,492 |
| その他の支出 | 38,892 | 54,911 | 77,806 | 98,994 | 37,019 |
| 資金支出調整勘定 | △ 11,136 | △ 11,649 | △ 12,393 | △ 10,497 | △ 7,108 |
| 次年度繰越支払資金 | 2,079,428 | 2,349,421 | 2,438,380 | 2,520,415 | 2,144,361 |
| 支出の部合計 | 6,429,305 | 5,964,161 | 5,766,542 | 6,239,579 | 5,927,966 |

2. 消費収支計算書5ヵ年の推移

| 消費収入の部 | | | | | |
|--------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 学生生徒等納付金 | 2,372,223 | 2,348,489 | 2,341,103 | 2,406,106 | 2,413,740 |
| 手数料 | 66,626 | 69,254 | 68,067 | 63,844 | 58,736 |
| 寄付金 | 66,994 | 65,323 | 65,001 | 62,597 | 61,354 |
| 補助金 | 748,466 | 870,214 | 731,754 | 716,778 | 710,816 |
| 資産運用収入 | 25,952 | 18,034 | 19,140 | 19,911 | 21,152 |
| 事業収入 | 21,090 | 22,558 | 17,471 | 27,193 | 25,089 |
| 雑収入 | 88,109 | 42,538 | 61,684 | 82,315 | 60,649 |
| 帰属収入合計 | 3,389,460 | 3,436,410 | 3,304,220 | 3,378,744 | 3,351,536 |
| 基本金組入額合計 | △ 1,339,734 | △ 566,758 | △ 91,528 | △ 490,322 | △ 239,325 |
| 消費収入の部合計 | 2,049,726 | 2,869,652 | 3,212,692 | 2,888,422 | 3,112,211 |
| 消費支出の部 | | | | | |
| 科目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 人件費 | 1,920,726 | 1,989,332 | 2,027,109 | 1,947,042 | 1,914,708 |
| 教育研究経費 | 784,452 | 768,013 | 763,860 | 826,396 | 1,115,945 |
| 管理経費 | 264,388 | 230,198 | 218,357 | 180,175 | 152,853 |
| 借入金等利息 | 18,760 | 5,642 | 5,965 | 5,269 | 4,613 |
| 資産処分差額 | 47,103 | 0 | 0 | 3,000 | 339 |
| 徴収不能額 | 0 | 0 | 0 | 427 | 358 |
| 徴収不能引当金繰入額 | 3,060 | 2,279 | 1,122 | 1,545 | 1,669 |
| 消費支出の部合計 | 3,038,489 | 2,995,464 | 3,016,413 | 2,963,854 | 3,190,485 |
| 当年度消費収支超過額 | △ 988,763 | △ 125,812 | 196,279 | △ 75,432 | △ 78,273 |
| 前年度繰越消費収支超過額 | 775,515 | 26,930 | △ 74,443 | 121,836 | 64,916 |
| 基本金取崩額 | 240,178 | 24,439 | 0 | 18,512 | 11,034 |
| 翌年度繰越消費収支超過額 | 26,930 | △ 74,443 | 121,836 | 64,916 | △ 2,323 |

3. 貸借対照表5カ年の推移

(単位 千円)

| 資 産 の 部 | | | | | |
|---------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 科 目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 固定資産 | 12,787,573 | 12,932,362 | 13,131,833 | 13,425,505 | 13,928,768 |
| 有形固定資産 | 10,096,317 | 10,357,126 | 10,130,934 | 10,299,173 | 10,312,036 |
| 土地 | 3,025,215 | 3,117,315 | 3,137,415 | 3,554,182 | 3,554,182 |
| 建物 | 6,168,858 | 6,337,535 | 6,140,691 | 5,938,928 | 5,865,808 |
| 構築物 | 133,497 | 115,503 | 111,096 | 117,634 | 195,661 |
| 教育研究用機器備品 | 488,073 | 514,755 | 470,514 | 419,296 | 415,738 |
| その他の機器備品 | 37,349 | 37,647 | 34,353 | 32,566 | 35,226 |
| 図書 | 210,960 | 217,211 | 223,481 | 229,690 | 235,501 |
| 車両 | 7,945 | 14,160 | 10,384 | 6,877 | 9,920 |
| 建設仮勘定 | 24,420 | 3,000 | 3,000 | 0 | 0 |
| その他の固定資産 | 2,691,256 | 2,575,236 | 3,000,899 | 3,126,332 | 3,616,732 |
| 電話加入権 | 3,064 | 3,064 | 3,064 | 3,064 | 3,064 |
| 有価証券 | 350 | 350 | 350 | 350 | 350 |
| 退職給与引当特定資産 | 430,851 | 468,094 | 479,795 | 514,028 | 513,108 |
| 施設設備拡充費引当特定資産 | 2,121,501 | 1,968,238 | 2,360,000 | 2,430,000 | 2,900,000 |
| 減価償却引当特定資産 | 50,000 | 50,000 | 72,200 | 93,400 | 114,700 |
| 第3号基本金引当特定資産 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 |
| 預託金 | 25,490 | 25,490 | 25,490 | 25,490 | 25,510 |
| 流動資産 | 2,500,524 | 2,777,305 | 2,894,235 | 2,964,308 | 2,564,668 |
| 現金預金 | 2,079,428 | 2,349,421 | 2,438,380 | 2,520,415 | 2,144,361 |
| 未収入金 | 63,213 | 84,690 | 91,057 | 76,257 | 38,788 |
| 仮払金 | 416 | 667 | 660 | 516 | 471 |
| 預り金指定預金 | 255,085 | 248,014 | 277,388 | 286,941 | 296,241 |
| 修学旅行費積立預金 | 102,382 | 94,513 | 86,750 | 80,179 | 84,807 |
| 資産の部合計 | 15,288,097 | 15,709,667 | 16,026,068 | 16,389,813 | 16,493,436 |

| 負 債 の 部 | | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 科 目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 固定負債 | 790,851 | 788,094 | 801,610 | 754,029 | 713,108 |
| 長期借入金 | 360,000 | 320,000 | 280,000 | 240,000 | 200,000 |
| 退職給与引当金 | 430,851 | 468,094 | 521,610 | 514,029 | 513,108 |
| 流動負債 | 929,698 | 913,079 | 928,157 | 924,593 | 908,086 |
| 短期借入金 | 40,000 | 40,000 | 40,000 | 40,000 | 40,000 |
| 短期未払金 | 11,136 | 11,648 | 12,393 | 10,497 | 7,108 |
| 前受金 | 521,095 | 518,904 | 511,626 | 506,976 | 479,930 |
| 預り金 | 255,085 | 248,014 | 277,388 | 286,941 | 296,241 |
| 修学旅行費預り金 | 102,382 | 94,513 | 86,750 | 80,179 | 84,807 |
| 負債の部合計 | 1,720,549 | 1,701,173 | 1,729,767 | 1,678,622 | 1,621,194 |

| 基本金の部 | | | | | |
|---------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 科 目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 第1号基本金 | 13,273,618 | 13,815,936 | 13,907,465 | 14,379,275 | 14,607,565 |
| 第3号基本金 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 |
| 第4号基本金 | 207,000 | 207,000 | 207,000 | 207,000 | 207,000 |
| 基本金の部合計 | 13,540,618 | 14,082,936 | 14,174,465 | 14,646,275 | 14,874,565 |

| 消費収支差額の部 | | | | | |
|--------------|--------|----------|---------|--------|---------|
| 科 目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 |
| 翌年度繰越消費収支超過額 | 26,930 | △ 74,442 | 121,836 | 64,916 | △ 2,323 |
| 消費収支差額の部合計 | 26,930 | △ 74,442 | 121,836 | 64,916 | △ 2,323 |

| 科 目 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成25年度 |
|------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計 | 15,288,097 | 15,709,667 | 16,026,068 | 16,389,813 | 16,493,436 |